

平成21年11月18日

各位

佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬 930 番地
ダイレックス株式会社
代表取締役社長 大島 秀昭
問合せ先 執行役員管理本部長 青木 伸
電話番号 0952(32)6511(代表)

株式会社リサ・パートナーズによる当社株券に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ

当社は、平成21年11月18日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社リサ・パートナーズ（以下「公開買付者」といいます。）による当社普通株式及びE種種類株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、株主の皆様に応募を推奨することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

（注1）当社は、上記以外に、A種種類株式、B種種類株式、C種種類株式及びD種種類株式を発行しており、いずれもその発行済株式の全部につき、公開買付者の特別関係者であるリサ・コーポレート・ソリューション・ファンド投資事業有限責任組合（以下「RCSF」といいます。）が所有しております。当該株式については、当該株券等の買付け等の申込み又は売付け等の申込みの勧誘が行われないことに同意することにつき、それぞれの種類株主総会で承認決議がされておりますので、法第27条の2第5項、令第8条5項3号、府令第5条3項1号により、買付け等の対象にはなっておりません。

（注2）本公開買付けは、本公開買付け実施後に、その時点において公開買付者及び公開買付者が運営管理を行っているRCSFが所有する当社株式全部を株式会社サンドラッグ（以下「サンドラッグ」といいます。）に譲渡することを目的として実施するものです。

1. 公開買付者の概要

(1) 名 称	株式会社リサ・パートナーズ		
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂一丁目11番44号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井無田 敦		
(4) 事 業 内 容	金融・不動産を軸とした投資銀行業務を展開（プリンシパル投資事業、ファンド事業、インベストメントバンキング事業）		
(5) 資 本 金	10,461百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成10年7月2日		
(7) 大株主及び持株比率	NEC キャピタルソリューション(株)	11.88%	
	井無田 敦	9.49%	
	(株)ジェイウェイ	5.46%	
	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505104 (常任代理人株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務室)	3.49%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口4G)	3.41%	
	井無田 美鈴	3.33%	
	ジャーピーモルガンチェース オープンハイマー ジャスデック レンディング アカウント (常任代理人株式会社三菱東京UFJ銀行)	2.97%	
	ザ バンク オブ ニューヨーク 132561 (常任代理人株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務室)	2.57%	

	日興シティ信託銀行㈱ (投信口)	2.20%
	日本証券金融㈱	1.69%
(8) 当社と公開買付者の関係		
資 本 関 係	当社公開買付者との間には、記載すべき資本関係はありません。また、公開買付社が特別関係者であるRCSFは当社のA種種類株式 8,660 株、B種種類株式 8,660 株、C種種類株式 8,660 株及びD種種類株式 500 株を保有しております。	
人 的 関 係	当社の取締役1名が公開買付者の取締役を兼務しております。	
取 引 関 係	当社と公開買付者との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と公開買付者の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	公開買付者は、当社の関連当事者には該当しません。また、公開買付者の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

2. 当該公開買付けに関する意見の内容、根拠及び理由

(1) 意見の内容

当社取締役会は、本件公開買付けは、当社企業価値を向上させるものであり、また、公正な手続を通じて株主が受けるべき利益が損なわれることのないように配慮しているものであると判断しています。よって、当社取締役会は、本件公開買付けを株主共同の利益に資するものであると判断し、株主の皆様に対して本公開買付けに応募することを推奨いたします。

(2) 意見の根拠及び理由

当社は、平成 19 年 11 月にマネジメント・バイアウト (MBO) の一環として、公開買付けによりサンクスジャパン株式会社 (以下「サンクスジャパン」といいます。) の株式を取得し、サンクスジャパンは平成 20 年 5 月にジャスダック証券取引所において上場廃止となりました。その後、平成 20 年 6 月に当社を存続会社、サンクスジャパンを消滅会社とする吸収合併を行い、ダイレックスはサンクスジャパンの事業を承継し、九州地区、沖縄地区、中国地区及び四国地区においてディスカウントストアを 136 店 (平成 21 年 10 月 30 日時点) 運営しています。RCSFはMBO実施の際に金融スポンサーとして当社に出資し、優先株式 (A種種類株式、B種種類株式、C種種類株式及びD種種類株式) を取得いたしました。

RCSFによる出資後、当社は更なる成長を図るために、公開買付者及びRCSFと共に様々な施策の検討を重ねてまいりました。しかしながら、当社が置かれている事業環境、営業地域の競争環境等を踏まえると、単独で事業を行っていくよりも、シナジーが見込まれる事業会社と提携することが必要であるとの判断に至り、公開買付者に代わる新たなパートナーを探すべく、複数の提携候補者と協議を行いました。その結果、大手ドラッグストアチェーンであるサンドラッググループと適切な連携体制を構築し、効率的な営業ノウハウを活用することは当社の企業価値向上にとって最適であると判断いたしました。

また、本公開買付けにおける買付価格は、公開買付者及びRCSF並びにサンドラッグとの間で合意した1株当たりの譲渡予定価格である 328,650 円と同価格となっております。当該価格は、当社の財務状況、成長性、収益性等を考慮し検討のうえ、公開買付者及びRCSF並びにサンドラッグとの間の協議・交渉の結果定まった金額であり、当社は当該価格を妥当なものであると判断しております。

以上の理由から、当社は、平成 21 年 11 月 18 日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同することを決議いたしました。

(3) 本公開買付け後の見通し

本公開買付けは、本公開買付け実施後に、その時点において公開買付者及びR C S Fが所有する対象者株式全部を株式会社サンドラッグ（以下「サンドラッグ」といいます。）に譲渡すること（以下「本件株式譲渡」といいます。）を目的として実施するものです。本件株式譲渡の詳細については、公開買付者が本日公表しております「ダイレックス株式会社の株式に関する株式譲渡契約締結に関するお知らせ」をご参照下さい。

(4) いわゆる二段階買収に関する事項

本公開買付けは、いわゆる二段階買収を予定しているものではありません。

3. 公開買付者と自社株主・取締役等との間における公開買付けへの応募に係る重要な合意に関する事項

公開買付者は、当社の普通株式を所有する全株主からその所有する普通株式全部（合計 1,490 株）につき本公開買付けに応募する旨の承諾を得ております。

また、E種種類株式を所有する株主の西直樹氏及び杉繁氏と、その所有するE種種類株式全部（合計 856 株）につき本公開買付けに応募する旨の承諾を得ております。

4. 公開買付者又はその特別関係者による利益供与の内容

該当事項はありません。

5. 会社の支配に関する基本方針に係る対応方針

該当事項はありません。

6. 公開買付者に対する質問

該当事項はありません。

7. 公開買付期間の延長請求

該当事項はありません。

以 上